

平成28年9月の赤潮発生状況

整理番号	発生時期	発生海域	赤潮構成種名	発生状況及び発達状況	最大面積	発生水深	最高細胞数	漁業被害の有無
10	9.1	泉大津市沿岸域	<i>Gymnodinium</i> spp.小型種	9月1日、左記の海域で <i>Gymnodinium</i> spp.小型種の赤潮が確認された。この赤潮は9月6日の調査では消滅していた	40km ²		2.61×10 ³ cells/ml	なし
11	9.6～9.12	西宮市から泉大津市にかけての沿岸域	<i>Chaetoceros</i> spp. <i>Skeletonema</i> spp. (混合赤潮)	9月6日、左記の海域で <i>Chaetoceros</i> spp.、 <i>Skeletonema</i> spp.による混合赤潮が確認された。この赤潮は9月12日の調査でもほぼ同海域で確認された。その後、9月21日の調査では消滅していた	140km ²		C: 1.28×10 ⁴ S: 1.14×10 ⁴ cells/ml (合計が最高時)	なし
12	9.12	岸和田市沿岸域	<i>Karenia mikimotoi</i>	9月12日、左記の海域で <i>Karenia mikimotoi</i> の赤潮が確認された。この赤潮は9月21日の調査では消滅していた	40km ²		2.48×10 ³ cells/ml	なし
13	9.26～	神戸市から阪南市にかけての沿岸域から沖合域	<i>Thalassiosira</i> spp. <i>Skeletonema</i> spp. <i>Chaetoceros</i> spp. (複合赤潮)	9月26日、左記の海域で <i>Thalassiosira</i> spp.、 <i>Skeletonema</i> spp.、 <i>Chaetoceros</i> spp.による複合赤潮が確認された	420km ²		T: 9.36×10 ³ S: 8.28×10 ³ C: 5.10×10 ³ cells/ml (合計が最高時)	なし

※8月22日に西宮市から堺市にかけての沿岸域で確認された赤潮 (No.9) は9月1日の調査では消滅していた。